

平成 27 年第 4 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 27 年 4 月 22 日（水） 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 00 分
3. 開催場所 総合教育センター
4. 出席委員 委 員 長 内 藤 堯 雄
委 員 荒 木 貴 子
委 員 渡 邊 隆 信
教 育 長 松 本 直 行
5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名
教育次長 小 林 剛
教育総務課長 中 倉 建 男
学校教育課長 柿 本 博 司
こども未来課長 伊 藤 勝
文化スポーツ課長 深 江 克 尚
図書館長 上 坂 寿 人
総合教育センター所長 安 富 均
教育総務課総務係長 伊 藤 陽 子
6. 付議事項
議案第 2 4 号 加西市立図書館協議会委員の委嘱について
議案第 2 5 号 加西市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について
議案第 2 6 号 加西市社会教育委員の委嘱について
議案第 2 7 号 加西市社会教育推進員の委嘱について
議案第 2 8 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について
議案第 2 9 号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
議案第 3 0 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について
議案第 3 1 号 学校医等の委嘱について（幼保施設関係）
7. 議題となった動議を提出した者の氏名
なし
8. 質問及び討議の内容

議案第24号 加西市立図書館協議会委員の委嘱について

図書館長より、加西市立図書館協議会委員の委嘱について説明する。加西市立図書館設置条例第5条の規定により、前任者の残任期間の平成27年4月1日から平成27年8月31日までの期間を、加西市立賀茂小学校長に委嘱するものである。

議案第25号 加西市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について

図書館長より、加西市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について説明する。「貸出券」を「図書館カード」に、第3条第2号中「29日」を「28日」に改める。年末年始の定期休館日を地域交流センターの期間に合わせるため、1日閉館日を早め28日に改正するものである。年末の閉館日を1日早めても、現在は全日開館であるため大きな市民サービスの低下には繋がらないと思われる。

議案第26号 加西市社会教育委員の委嘱について

文化スポーツ課長より、加西市社会教育委員の委嘱について説明する。加西市社会教育委員に関する条例第2条及び第3条の規定により委嘱するものである。任期については前任者の残任期間であり、小中学校の社会教育委員担当の校長が異動になったため委嘱するものである。

議案第27号 加西市社会教育推進員の委嘱について

文化スポーツ課長より、加西市社会教育推進員の委嘱について説明する。加西市社会教育推進員設置要綱第3条及び第4条の規定により委嘱するものである。自治会ごとに1名から3名の推薦をいただいている。推進員には、ウォーキング・高齢者の集い等地域のイベントを推進していただいている。

教育委員より、長い人で何年ほど務められているかとの質問があり、文化スポーツ課長より、10年以上の人があると回答する。

議案第28号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

教育総務課長より、加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について説明する。加西市学校給食センターの設置及び運営に関する条例第5条第3項の規定により委嘱するものである。

1号委員は富田・日吉・泉小学校長の3名、2号委員は北条中学校長、3号委員は富合小

学校医、5号委員は、加東健康福祉事務所長である。ただし、4号委員は、連合PTA総会が終わってから委嘱するものであり任期も5月1日からである。

教育委員より、学校関係委員の選び方について質問があり、教育総務課長より、北部学校給食センター、南部学校給食センター、単独調理校3校の受配校より順番に選んでいると回答する。

議案第29号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

教育総務課長より、加西市教育委員会事務局組織規則の一部改正について説明する。役職が新しくできたため組織規則を整合させるものである。内容としては、「副園長」、「保育教諭」の追加である。

議案第30号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

総合教育センター所長より、加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について説明する。加西市立総合教育センター条例施行規則第3条の規定により委嘱するものである。

任期は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までで、委嘱するものは一覧表のとおりである。

議案第31号 学校医等の委嘱について（幼保施設関係）

こども未来課長より、学校医等の委嘱について説明する。児童福祉法児童福祉施設最低基準第33条及び学校保健安全法第23条の規定により、加西立保育所・幼児園・幼稚園・こども園の学校医等に委嘱するものである。

任期は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までで、委嘱するものは一覧表のとおりである。

教育委員より、泉第三保育所と北条西保育所に薬剤師がいないが支障がないのかとの質問があり、こども未来課長より、泉第三保育所と北条西保育所は、保育所施設であるため、薬剤師を配置しなくて良いためであると回答する。

9. 議決事項

議案第24号 加西市立図書館協議会委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 25 号 加西市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

議案第 26 号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 27 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 28 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 29 号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

原案どおり可決

議案第 30 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第 31 号 学校医等の委嘱について（幼保施設関係）

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長から

平成 27 年度市町村教育委員会教育長会議（平成 27 年 4 月 14 日開催）で説明があった第 2 期「ひょうご教育創造プラン（兵庫県教育基本計画）平成 27 年度実施計画」について報

告する。

第2期「ひょうご教育創造プラン 平成27年度実施計画」には、本プランの基本理念である「兵庫が育む ところ豊かで自立した人づくり」の実現に向けた4つの基本方針に沿って、平成27年度に取り組む具体的施策が記されている。

まず、基本方針1は、「自立して未来に挑戦する態度の育成」、具体的には、社会的自立に向けたキャリア形成の支援、兵庫型「体験教育」の推進、グローバル化に対応した教育の推進である。

次に、基本方針2は、「生きる力を育む教育の推進」、具体的には、幼児期の教育の充実、「確かな学力」の育成、「豊かな心」の育成、「健やかな体」の育成、特別支援教育の充実等である。

基本方針3は、「子どもたちの学びを支える仕組みの確立」、具体的には、学校の組織力及び教職員の資質能力の向上（いじめへの対応等）、安全・安心な学習環境の整備、家庭の教育力の向上、地域全体で子どもを育てる環境づくり（トライやる・ウィーク、土曜チャレンジ学習等）の推進である。

基本方針4は、「すべての県民が学ぶ生涯学習社会の形成」、生涯を通じた学びの機会・場の充実、「スポーツ立県ひょうご」の実現等である。

本実施計画に基づき具体的施策に取り組むとともに、検証結果を次年度の実施計画に反映させ、施策の充実に努め、第2期プランの基本理念「兵庫が育む ところ豊かで自立した人づくり」の実現をめざすと記されている。

(2) 教育次長から

平成27年度加西市教職員組合の役員について、任期は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までである。任期は1年であるが、書記長は2年の任期となり、2年目は副支部長を務めることになっていると報告する。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、教育施設耐震化事業等進捗状況について報告する。今年度は、耐震補強工事の最終年度である。富田小学校南校舎地震改築工事は、現在内装工事を行っており、順調に進んでいる。宇仁小学校渡り廊下設置工事は、基礎工事を行っている。九会小学校北校舎・下里小学校北校舎・賀茂小学校校舎耐震補強工事、西在田小学校地震改築工事、教育施設天井等非構造部材落下防止対策工事は、入札準備中である。

次に、格差是正営繕工事・備品購入要望の教育施設訪問について報告する。各学校より要求のあった格差是正営繕と備品について現場確認を行う。日程は、5月18日と22日で、

休園施設は訪問施設から除いている。

(4) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、平成27年度小・中・特別支援学校児童・生徒数について報告する。平成27年4月9日現在、小学生は、2,096名で前年度より149名減、中学生は、1,239名で21名減、特別支援学校は39名で5名減になっている。中学校は、1年生に限れば昨年度より39名増加している。

次に、平成27年度校長・教頭・事務職員の学校組織表について報告する。異動のあった学校長及び教頭について説明する。

続いて、平成27年度教育委員計画訪問（案）について報告する。本年度からは行政順ではなく、各中学校区毎にローテーションを組んで計画する。訪問時期は、5月26日から10月7日で計画している。

最後に、プルマン市への加西市中学生親善訪問団の活動報告について報告する。3月25日から4月3日まで10日間の日程で、プルマン市へ中学生8名が親善訪問した。3月25日に出発し、夕刻にシアトルに到着し市内の観光を行った。26日はプルマン市に入り市役所で市長に表敬訪問し、そのあと警察署と消防署を訪問したのちホストファミリーと対面した。27日は、リンカーン中学校へ登校し、放課後は部活動に参加した。28日と29日は、ホストファミリーと過ごした。基本的にホームステイは、一人ずつであった。30日は、リンカーン中学校に登校し、加西市と日本の中学について英語によるプレゼンを行った。31日は、ワシントン州立付属学校で授業参観を行った。その後、ロサンゼルスに向かい、4月1日は市内観光をし、2日はロサンゼルスを発ち3日に帰国した。親善訪問報告会を、6月の上旬にプレゼンで行う予定である。

教育委員より、プルマン市への中学生訪問団について、「非常に成果があった」、「子ども達向けの研修も良かった」と聞いている。6月に報告会が予定されており、一層周囲の関心が集まると思う。小学校・中学校の子ども達に、自分もプルマン市を訪問したい、また、英語を学びたいと思ってもらえるようになってほしいとの意見がある。

(5) こども未来課長の報告

こども未来課長より、平成27年度幼稚園・幼児園・保育所・こども園・広場組織表について、公立園は2保育所、1こども園、6幼児園、1幼稚園の10園である。私立園は2保育所、4こども園の6園である。就学前の子ども達が集まるつどいの広場は4園であると報告する。

(6) 文化スポーツ課長の報告

文化スポーツ課長より、第47回加西市さつき展の開催について、平成27年5月29日（金）～31日（日）までアステアかさい3階において開催される。出展作品も5月15日（金）まで北部公民館で募集していると報告する。

次に、第49回加西市美術公募展の開催について、毎年11月に開催しているが、今年では会場である市民会館の耐震工事のために前倒しで開催する。受付は6月14日（日）、展示は7月1日（水）～5日（日）であると報告する。

続いて、「託児始めました」について報告する。文化スポーツ課だけでなく、加西市全体で無料の託児サービスを行う。サービスについては、シルバー人材センターに登録している保育士又は幼稚園教諭の資格取得者が実施する。託児付きで公民館講座を募集したところ、ある講座はすでに6名の託児希望で応募があり、講座参加に役立っている。託児希望が多いと託児サービスを提供するためのスタッフが必要になり、今後はスタッフの人材確保が課題であると説明する。

教育委員より、「託児始めました」について、公民館の講座ですでに応募があるということであるが、昼食時間をはさんでいるが、無料で託児をして、子どもの食事は各自持参ということかとの質問があり、文化スポーツ課長より、子どもの食事については、ミルク等を各自で持参いただくことになる。人気のある講座は、受講者の定員よりも、託児希望の子どもを預かることができるかどうかで受講の可否が決まってくる。1人のスタッフが世話することのできる子どもの人数は子どもの年齢によって変わるため、何名まで託児可能とは言えない部分があると回答する。

(7) 図書館館長の報告

図書館長より、加西市子ども読書活動推進計画（案）について報告する。当該推進計画は、国の「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づくものである。加西市では第一次計画として平成18年度から平成22年度までを策定しており、今回は平成27年度から平成31年度までの第二次計画となる。「教育の重点」にも掲げている図書館と学校の連携を推進することに重点をおき、この計画を策定した。学校教育課職員とともに学校図書館を巡回しながら、学校現場の意見を取り入れ計画策定に努めた。

平成27年1月に、市内小・中・特別支援学校の全児童・生徒約3,500人を対象に実施した読書活動に関するアンケートにおいて、1ヵ月の読書冊数については、4～9冊が全体の29.7%になっている。一方で、1ヵ月に1冊も本を読まなかった不読率は、小学生の割合が、3.7%、中学生が17.8%であり、全国調査の不読率は、小学生3.8%、中学生15.0%であった。このことから中学生の不読率が、加西市の場合顕著である。そ

の他、加西市立図書館や学校図書館の利用回数、また、利用しない理由等を調査した。この調査の数値については、次期計画や加西市立図書館・学校図書館の選書の参考とし、読書の充実、読書活動の推進を図っていききたい。また、第二次読書活動推進計画の中では、読書活動推進のための具体的な取組を、数値目標を示して掲げている。

教育委員より、第二次加西市子ども読書活動推進計画について、学校図書館資料の充実において、平成25年度では、図書購入費が6,038,122円、図書購入冊数が4,305冊であるが、図書の選定は各学校が行っているのかとの質問があり、図書館長よりそのとおりであると回答する。

さらに、教育委員より、アンケートで子ども達の読みたい本等も調査し、学校の先生が子どもの希望や先生が使いたい本等を考慮し、選書を行っているのか。学校で読書活動を推進するにあたって、子どもの読みたい本を並べることもあるが、学習活動の中で、先生が子どもに図書を薦めることが必要であると思う。学校図書館機能として、「資料センター」、「学習・情報センター」、「読書センター」等の機能があるが、「学習・情報センター」としての図書館の機能を充実させてほしい。学校の授業と関連して図書館を利用することがあると思う。

学校図書館のネットワーク化を進めないといけない。各学校に蔵書検索システムを構築する必要がある。現在は16校中3校しかシステムを導入できていない。全ての学校にシステムを導入するには、機械の設置や蔵書データの整備をしなければならない。今後計画を進めていく中で、予算の裏付けが必要である。見通しはどうかとの質問があり、図書館長より、学校図書館と加西市立図書館のネットワーク化が重要である。本を学校で借りても、図書館で借りても、どこで本を返しても連携していけるようにしたい。全学校にシステム導入するには多額の費用がかかる。まずはそれまでに、学校で図書館の本を借りることができるところから始めたい。予算の見込みはまだないが、当該読書活動推進計画をもって財政課にも要求していききたいと思っていると回答する。

教育委員より、アンケート項目の「読書は大切である」ことに対して、約80%以上の子ども達が「あてはまる」「すこしあてはまる」と回答している。基本的なことが浸透していると思い、安心した。学校だけではできないことを、家庭・地域と連携して行うことが大事であると記載されている。そのとおりであると思う。子ども達自身が意識を持っていることを大切にしながら、進めていただきたいとの要望がある。

(8) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、平成26年度「年報」について、1年間の事業内容をまとめたものであり、210部作成し、関係各所に配付したと報告する。

次に、平成27年度ジュニアリーダー教室について、加西市内の小学生4・5・6年生及び中学生を対象に募集を行っている。費用は年間2,800円である。募集人員は50名程

度で現在21名の応募がある。受付は4月30日（木）までであると報告する。

11. 協議事項

なし

12. 教育委員の提案

教育委員より、平成27年度小・中・特別支援学校児童・生徒数について、中学1年生は増加しているが、全体的に減少傾向である。以前に平成33年までの子どもの人口推移を見せてもらったが、大きな問題である。行政側も、いろいろと対応策を取っておられると思うが、学校の先生たちは現状を把握しているのかとの質問があり、学校教育課長より、口頭により校長会・教頭会で報告していると回答する。

教育委員より、6年後には半数くらいになる学校もある。複式学級も視野に入れられないといけない。学校ごとに減少幅の大きいところとそうでないところがある。市全体で対策を考えると同時に、学校ごとに、各先生にも意識してもらわないといけない。学校教育課長より、先生にも先を見据えてもらうために各学校長にそれぞれの校区の児童の減少状況を説明している。現在進めている小中連携も、児童減少を見越した対応を検討している。小中連携推進プランも児童減少を視野において進めていると回答する。

教育委員より、教育委員会事務局と教育委員同士が、短時間でよいのでコミュニケーションを図っていただけると良いとの意見がある。

13. 今後の予定について

・平成27年第5回定例教育委員会 5月28日（木）13:30～ 市役所5階大会議室

・平成27年第6回定例教育委員会 6月23日（火）13:30～ 市役所5階大会議室

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 27 年 4 月 22 日

出席委員

(出席委員署名)